



海風の国

2025

January

# 佐世保観光マーケティングレポート

2025年1月号

SASEBO TOURISM MARKETING REPORT

公益財団法人 佐世保観光コンベンション協会

# データに基づく 観光マーケティング ×ブランディングを目指して

観光振興は、地域の持続可能な発展を目指すうえで非常に重要な施策となっており、全国の地域が様々な経済的・社会的・文化的な目的をもって推進しています。

この地域間の競争は、日本国内だけにとどまらず、グローバルになっています。

こうした中、佐世保市が”旅先として選ばれる地域”となるためには、これまで以上に戦略的な観光地域づくりを官民一体で進めていく必要があります。

私たち佐世保観光コンベンション協会では、そのキーワードとして「データに基づく観光マーケティング×ブランディング」を進めて参りたいと考えています。

携帯電話のGPSによる移動データや検索データ、宿泊予約データ、SNSデータ等の様々なビッグデータを駆使し、本市を取り巻く観光の現状と課題をリアルタイムで分析し、各種の事業を展開します。

このレポートはこうしたビッグデータやそれに基づく分析結果を観光関連事業者等の皆さまへお届けするために作成するものです。

私たちは毎月、本レポートとその解説動画を皆様にお届けし、今後は各種セミナーなども実施して参ります。是非、皆さんもデータに関心を持っていただき、私たちと一緒にデータに基づく観光地域づくりを進めていければ幸いです。

※本データは携帯電話アプリの位置情報や検索行動などを基にした推計値です。佐世保市が発表する観光統計とは異なります。



海風の国

## 訪問者数は4か月連続で増加。新年に向け明るい兆しが見える年末であった。

- 2024年12月の佐世保市の訪問者数は68.6万人（前年同月比117.4%）と前年同月を上回り、4か月連続で増加となった。新年に向け明るい兆しが見える年末であった。
- ブロック別では、全てのブロックで前年同月を上回った。都道府県別では、福岡、長崎、佐賀が上位3都市を独占し、神奈川、東京、大阪、愛知など大都市圏が10位以内を占めた。年末の帰省ラッシュをうかがえる結果となった。

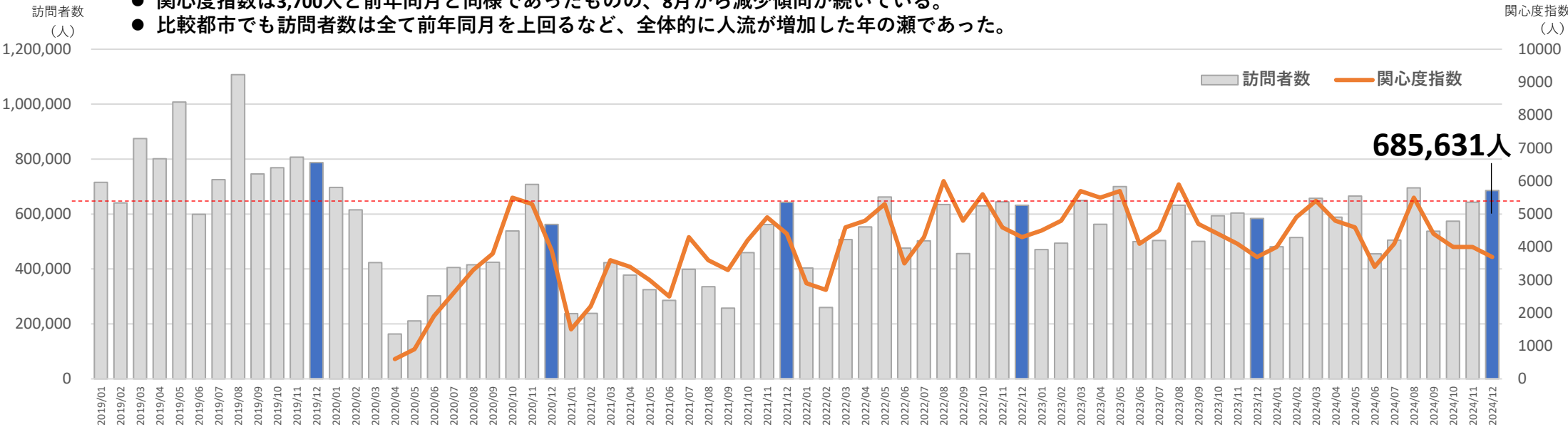
## 関心度は8月以降低迷が続く。春の行楽シーズンに向けたプロモーション強化が必要。

- 関心度指数は3,700人と前年同月と同様であったものの、全体的にみると8月より減少傾向が続いている。この傾向は2023年も同様に見られ、年明け（2024年）から増加に転じた。今後、春の行楽シーズンを見据えたプロモーション強化が必要である。

（写真）佐世保朝市のセリ体験の様子

# 2024年12月 訪問者数・関心度指数サマリー

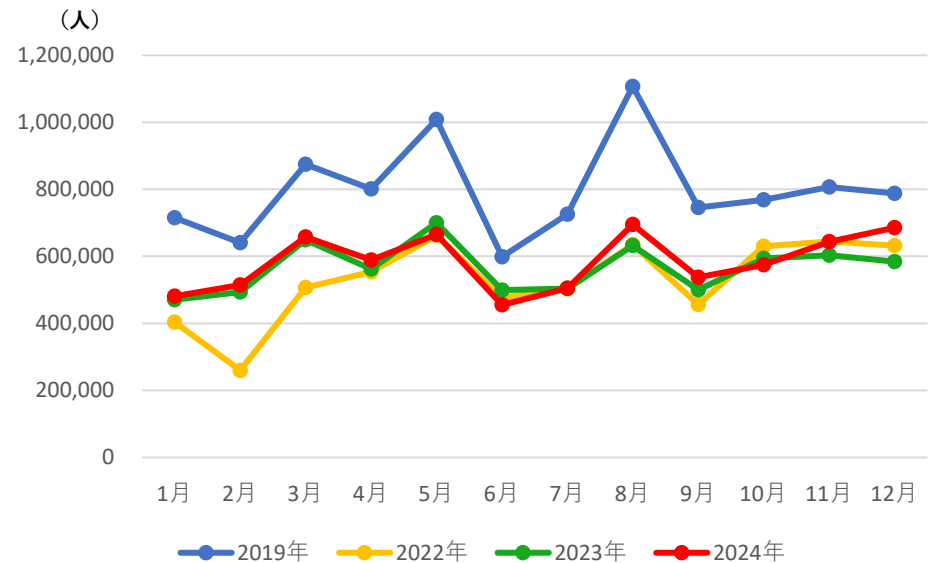
- 2024年12月の佐世保市の訪問者数は68.6万人（前年同月比117.4%）と前年同月を上回り、4か月連続で増加となった。
- 関心度指数は3,700人と前年同月と同様であったものの、8月から減少傾向が続いている。
- 比較都市でも訪問者数は全て前年同月を上回るなど、全体的に人流が増加した年の瀬であった。



## 佐世保市：訪問客数・関心度指数

	訪問客数	関心度指数※
今月	<b>685,631人</b>	<b>3,700人</b>
前月比	106.6% <span style="color:red">↑</span>	92.5% <span style="color:blue">↓</span>
前年同月比	117.4% <span style="color:red">↑</span>	100.0% <span style="color:blue">-</span>
コロナ前比	87.1% <span style="color:blue">↓</span>	- <span style="color:blue">-</span>

## 佐世保市月別訪問者数



## (比較都市：訪問者数・関心度指数)

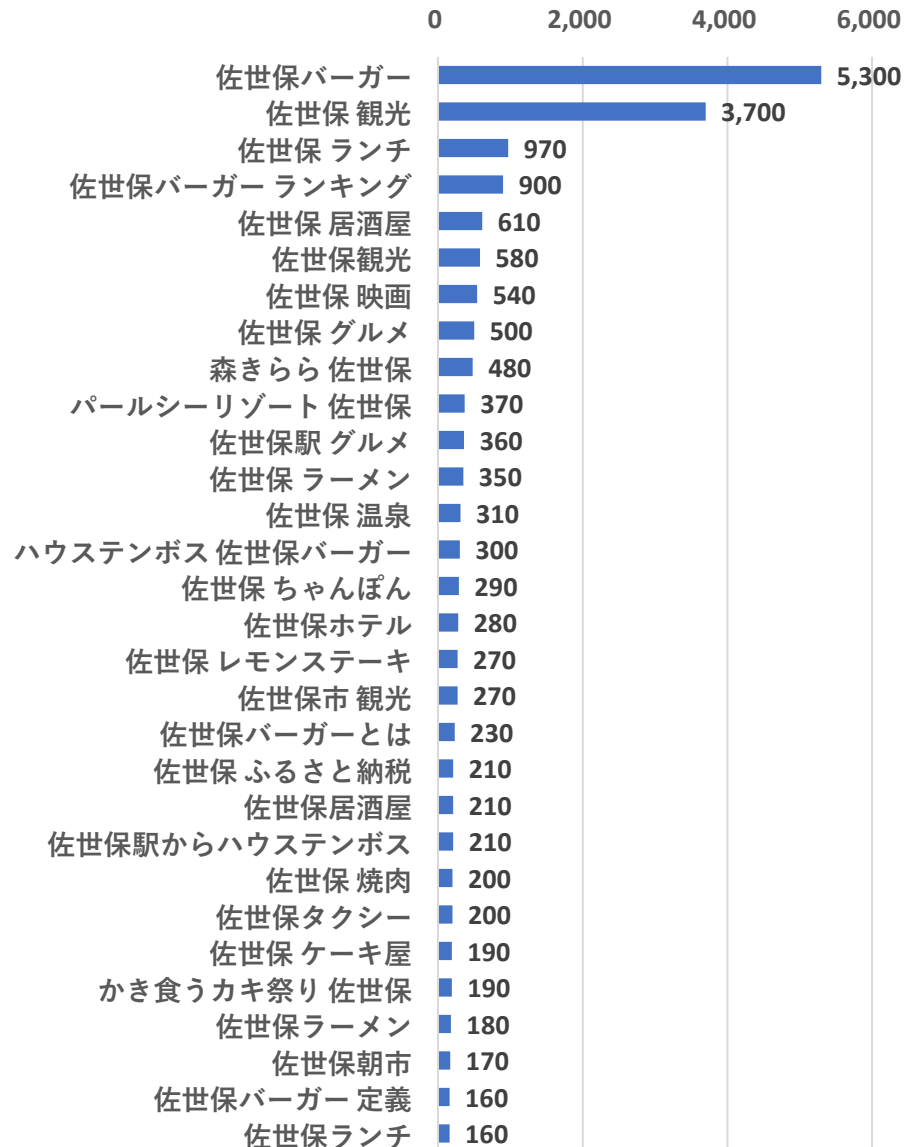
	佐世保市	長崎市	函館市	宮崎市
訪問者数	685,631人	879,524人	461,447人	441,949人
(前年同月比)	117.4% <span style="color:red">↑</span>	129.9% <span style="color:red">↑</span>	117.2% <span style="color:red">↑</span>	103.1% <span style="color:red">↑</span>
関心度指数	3,700人	21,000人	11,300人	6,000人
(前年同月比)	100.0% <span style="color:blue">-</span>	120.0% <span style="color:red">↑</span>	131.4% <span style="color:red">↑</span>	71.4% <span style="color:blue">↓</span>

※関心度指数は、日本全体でどれくらいの方がそのキーワードを検索しているかを表す指標。ヤフーの検索データと政府統計や検索シェア比を使って推計値として算出。本レポートでは、検索キーワード「佐世保市」の観光関連の共起ワードで最多の「佐世保\_観光」とし完全一致のみをカウントした。実際は「佐世保観光」、「佐世保\_観光\_〇〇」、「佐世保旅行」など検索ワードは様々であるが、定点観測ワードとして採用した。

## 2024年12月「佐世保」関連キーワード 関心度指数ランキング

- 2024年12月の佐世保関連キーワードの関心度指数は「佐世保バーガー」「佐世保 観光」、「佐世保 ランチ」、「佐世保バーガー ランキング」が続いた。
- 先月からの増加率ランキングをみると、「朝市」、「ふるさと納税」、「居酒屋」など年末や正月に関連するキーワードが上位にランクインしている。

【「佐世保」関連キーワード関心度指数ランキングベスト30（人）】



＜参考＞その他佐世保市内施設の関心度指数

- ・ハウステンボス 75,500人（11月：84,000人）
- ・九十九島 3,300人（11月：3,700人）

【前月からの増加率ランキング】

1位	佐世保朝市
2位	佐世保 ケーキ屋
3位	佐世保 映画
4位	佐世保 ふるさと納税
5位	佐世保駅からハウステンボス
6位	佐世保 タクシー
7位	佐世保居酒屋
8位	佐世保バーガーとは
9位	佐世保 温泉
10位	佐世保バーガー ランキング

年末や正月に  
関連する  
キーワードが上昇！

※関心度指数

日本全体でどれくらいの人があるキーワードを検索しているかを表す指標。ヤフーの検索データと政府統計や検索シェア比を使って推計値として算出

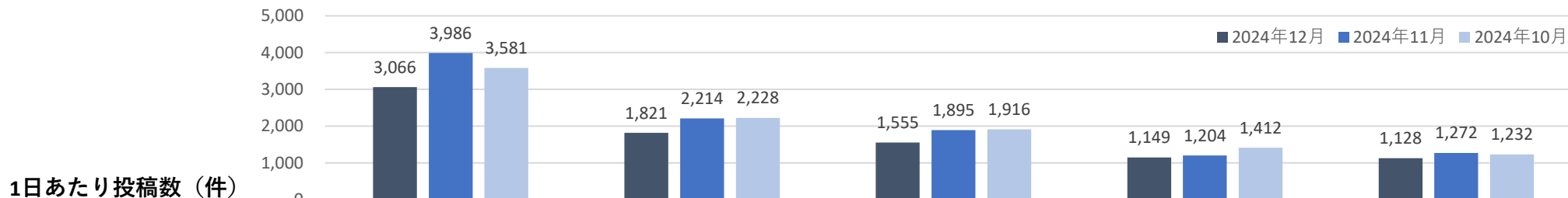


# 2024年12月佐世保関連キーワードSNS投稿数



「X (旧Twitter) / Instagram / Facebookページ / ブログ / Q&Aサイト / YouTube / TikTok / 掲示板 / ニュース」投稿数の合計

2024年12月投稿数 (件)



	佐世保「写真」	佐世保「観光」	佐世保「グルメ」	佐世保「旅行」	佐世保「ランチ」
Twitter	1,471	681	184	286	166
Twitter (RT無し)	303	275	95	205	78
Instagram	1,299	965	1,278	752	911
Facebookページ	9	10	5	4	2
ブログ	78	51	41	57	44
Q&Aサイト	1	13	2	11	1
YouTube	7	2	10	0	1
TikTok	1	5	2	3	0
掲示板	2	3	0	0	1
ニュース	198	91	33	36	2
すべて	3,066	1,821	1,555	1,149	1,128

## Instagram ハッシュタグ ランキング

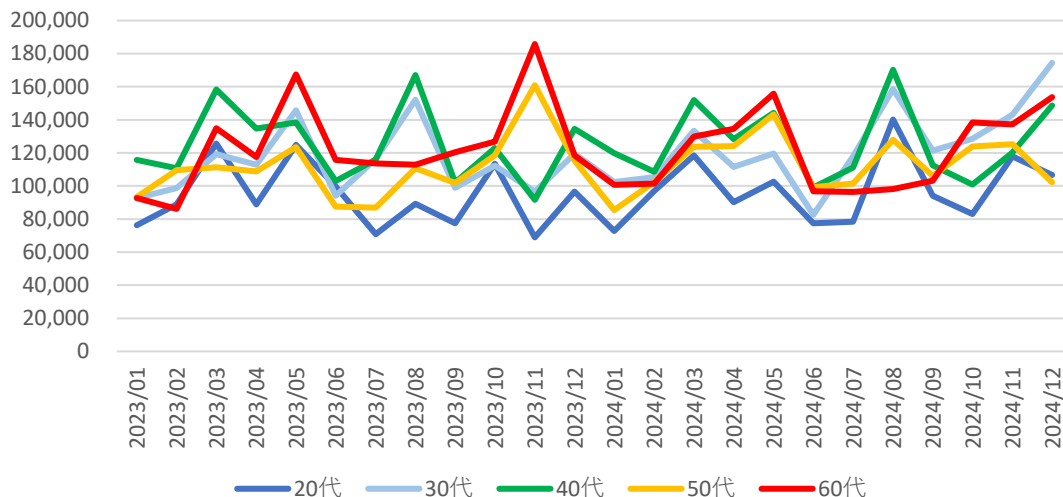
該当キーワードと同時に発言されているハッシュタグを表示しています

1位	#佐世保	601回	#佐世保	735回	#佐世保	637回	#佐世保	375回	#佐世保	491回
2位	#長崎	337回	#長崎	516回	#佐世保グルメ	585回	#長崎	285回	#佐世保ランチ	335回
3位	#ハウステンボス	181回	#長崎観光	502回	#長崎	322回	#ハウステンボス	269回	#佐世保グルメ	301回
4位	#佐世保市	159回	#佐世保観光	480回	#長崎グルメ	268回	#長崎旅行	210回	#ランチ	240回
5位	#長崎県	144回	#sasebo	383回	#佐世保ランチ	233回	#長崎観光	209回	#長崎	197回
6位	#sasebo	124回	#nagasaki	372回	#sasebo	181回	#佐世保観光	110回	#sasebo	145回
7位	#写真好きな人と繋がりたい	109回	#ハウステンボス	325回	#nagasaki	150回	#旅行	100回	#長崎グルメ	110回
8位	#nagasaki	101回	#huizenbosch	209回	#佐世保観光	130回	#九州旅行	96回	#nagasaki	87回
9位	#長崎前撮り	97回	#ホーンテッドハロウィン	190回	#ランチ	128回	#nagasaki	90回	#テイクアウト	86回
10位	#長崎ロケーションフォト	93回	#ゾンビ	189回	#スイーツ	96回	#佐世保グルメ	87回	#ハウステンボス	85回

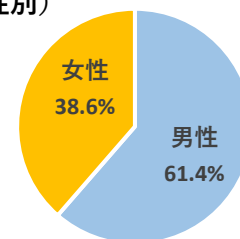
# 2024年12月 年代別サマリー

- 2024年12月の年代別訪問者数をみると、30代が17.4万人で最も多く、60代、40代の順で続いた。
- 前年同月比では、訪問者数は50代を除き増加した。一方、関心度指数は50代以降は増加したが40代以下は減少した。若い世代の関心度の減少が全体を引き下げた要因となっている。

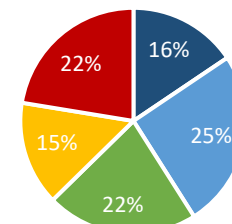
年代別訪問者数推移 (人)



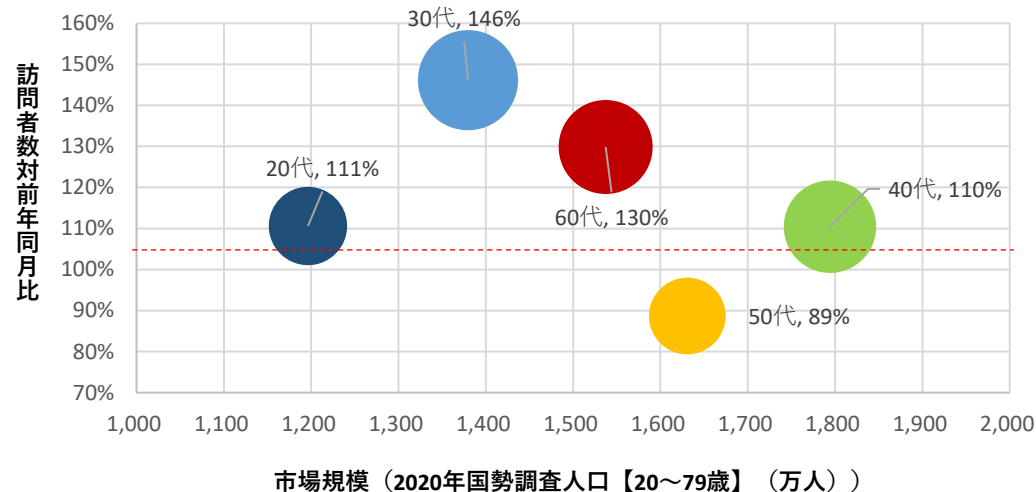
(性別)



(年代別)



市場規模×訪問者数増加率 (対前年同月比) ※円の大きさは12月訪問者数



2024年12月の年代別訪問者数・関心度指数

	訪問者数 (人)		男女比		前年同月比	関心度指数 (人) 「※佐世保 観光」		前年同月比
	訪問者数	人口比※	女性	男性		関心度指数	前年同月比	
20代	106,726	0.89%	39%	61%	111% ↑	20代(検索) 370	62% ↓	
30代	174,392	1.26%	31%	69%	146% ↑	30代(検索) 550	92% ↓	
40代	148,553	0.83%	37%	63%	110% ↑	40代(検索) 760	97% ↓	
50代	102,234	0.63%	39%	61%	89% ↓	50代(検索) 890	114% ↑	
60代	153,726	1.00%	48%	52%	130% ↑	60代(検索) 630	119% ↑	

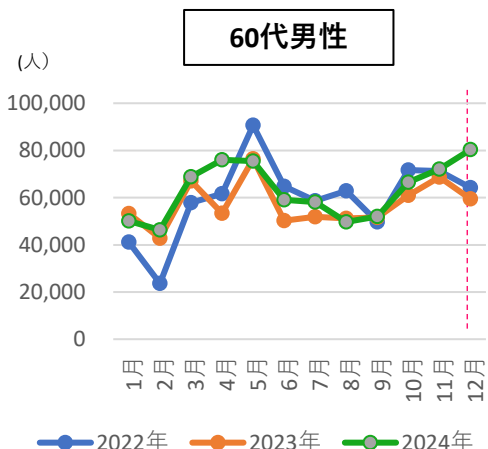
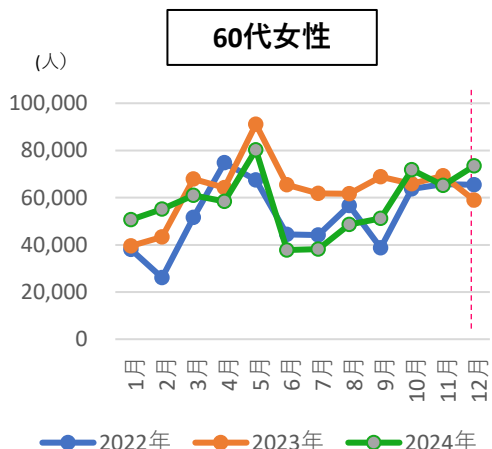
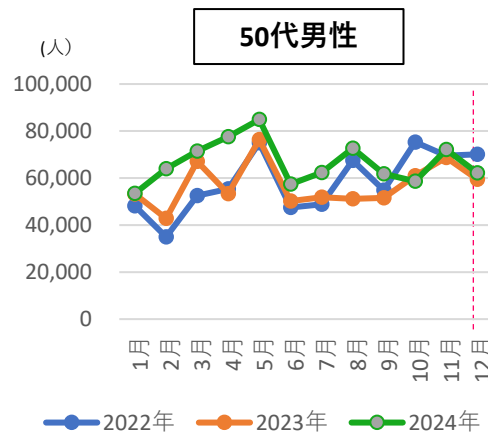
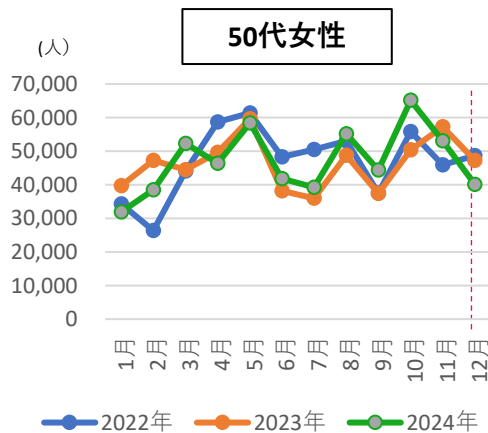
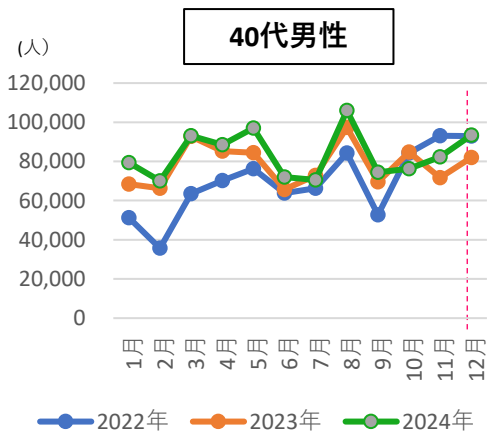
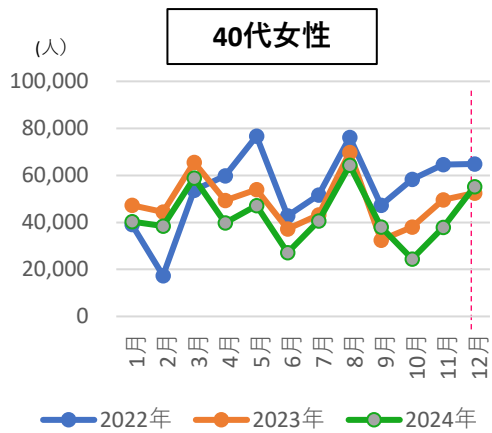
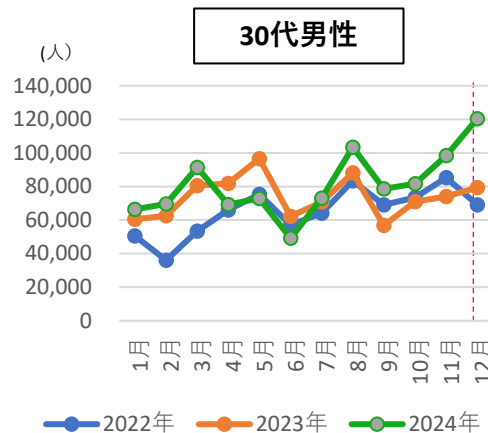
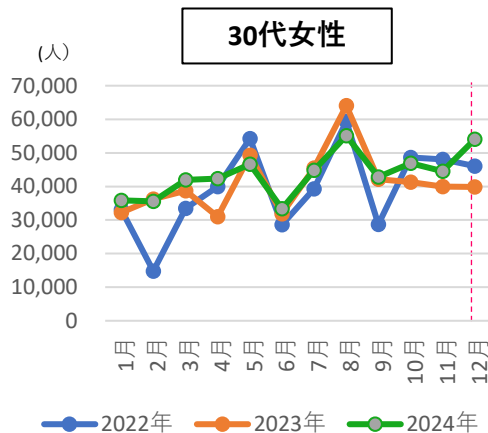
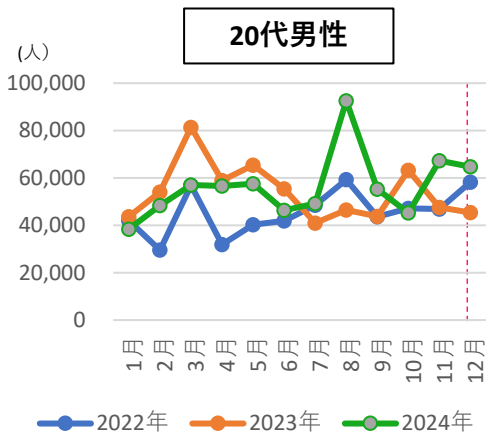
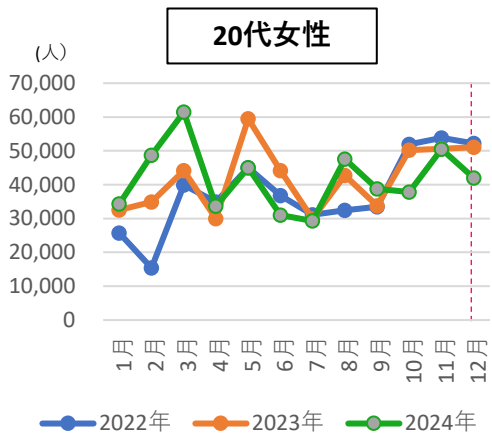
※人口比は2020年国勢調査の年代別人口に対する割合

資料) ヤフー・データソリューションDS.INSIGHT / おでかけウォッチャーデータを基に作成



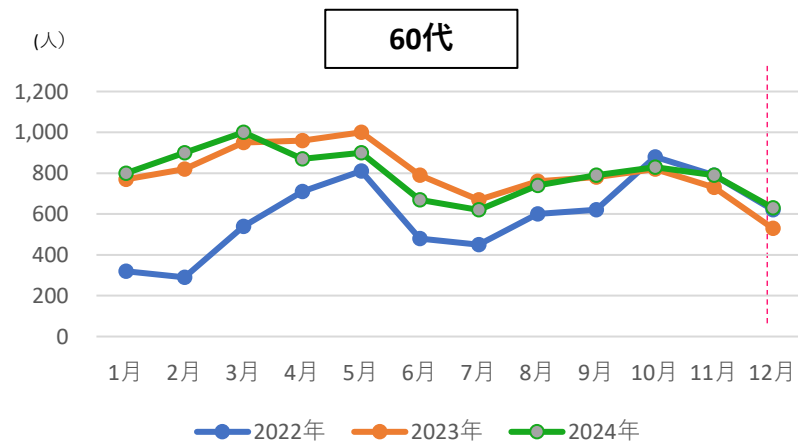
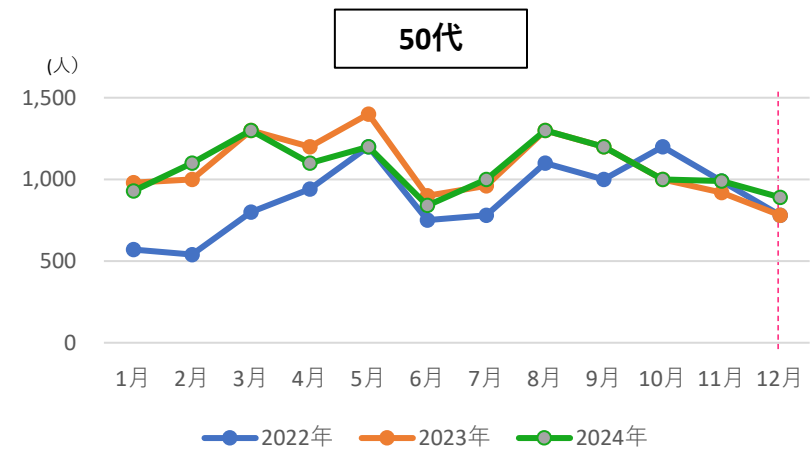
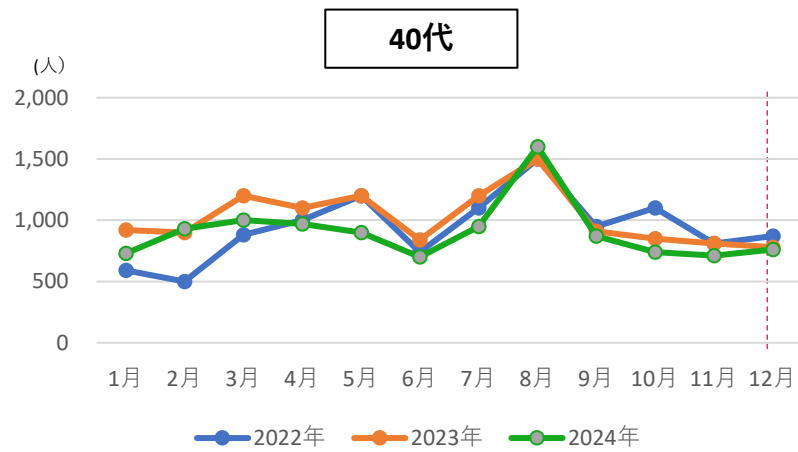
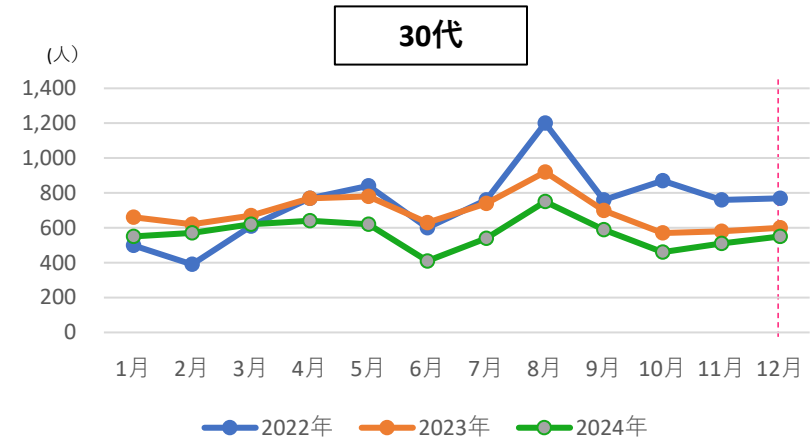
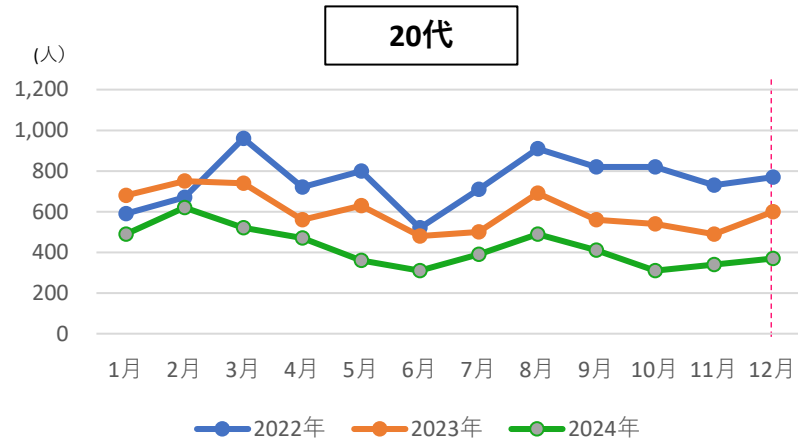
# 性・年代別訪問者数 対前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。



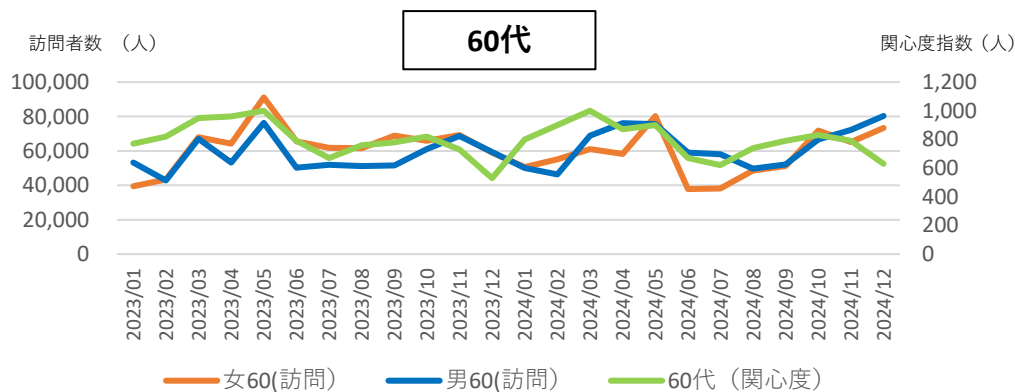
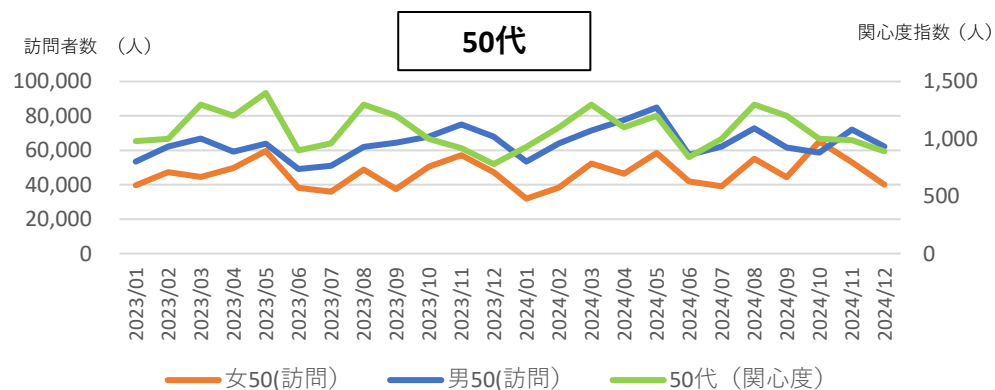
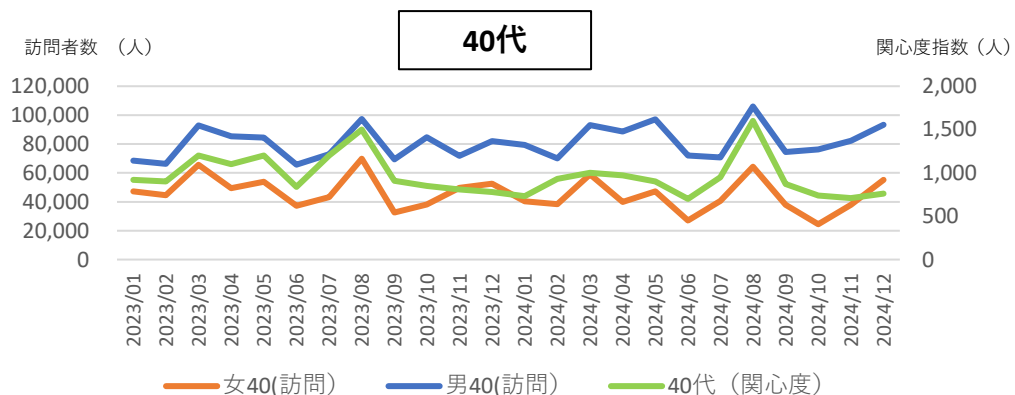
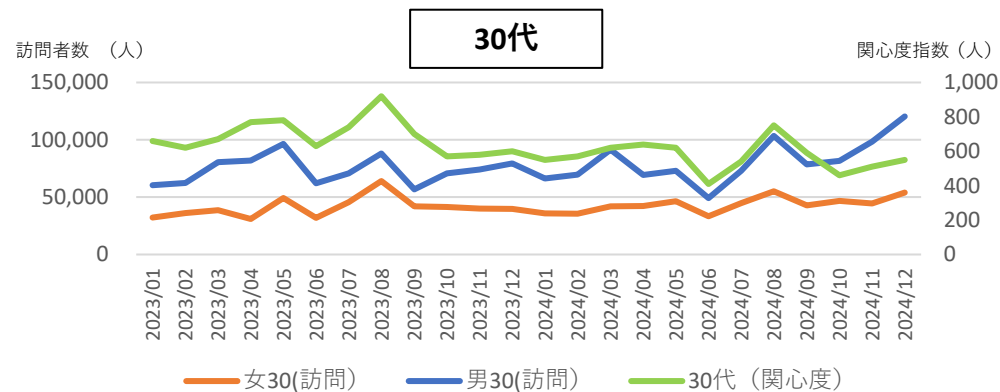
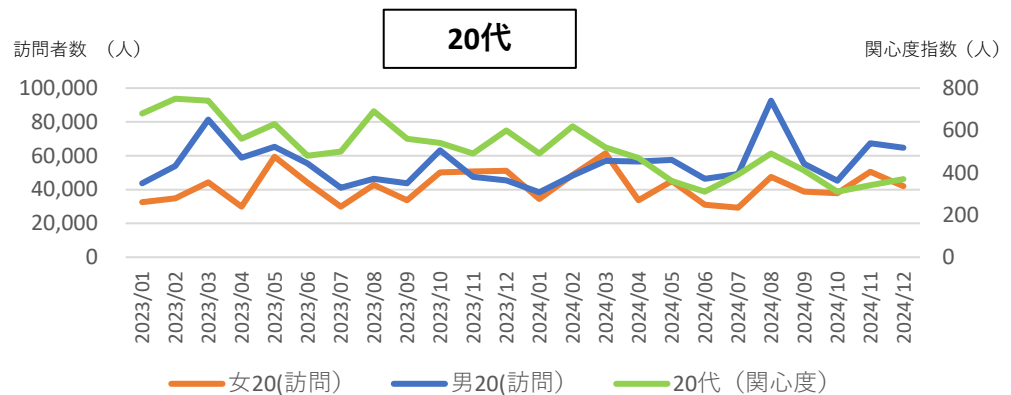
# 年代別関心度指数 前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。



# 性・年代別 訪問者数・関心度相関関係

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が異なります。

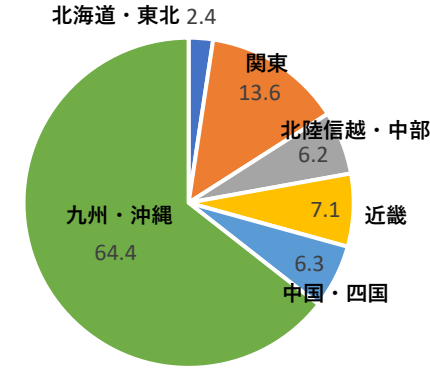


# 2024年12月 ブロック別・都道府県別サマリー

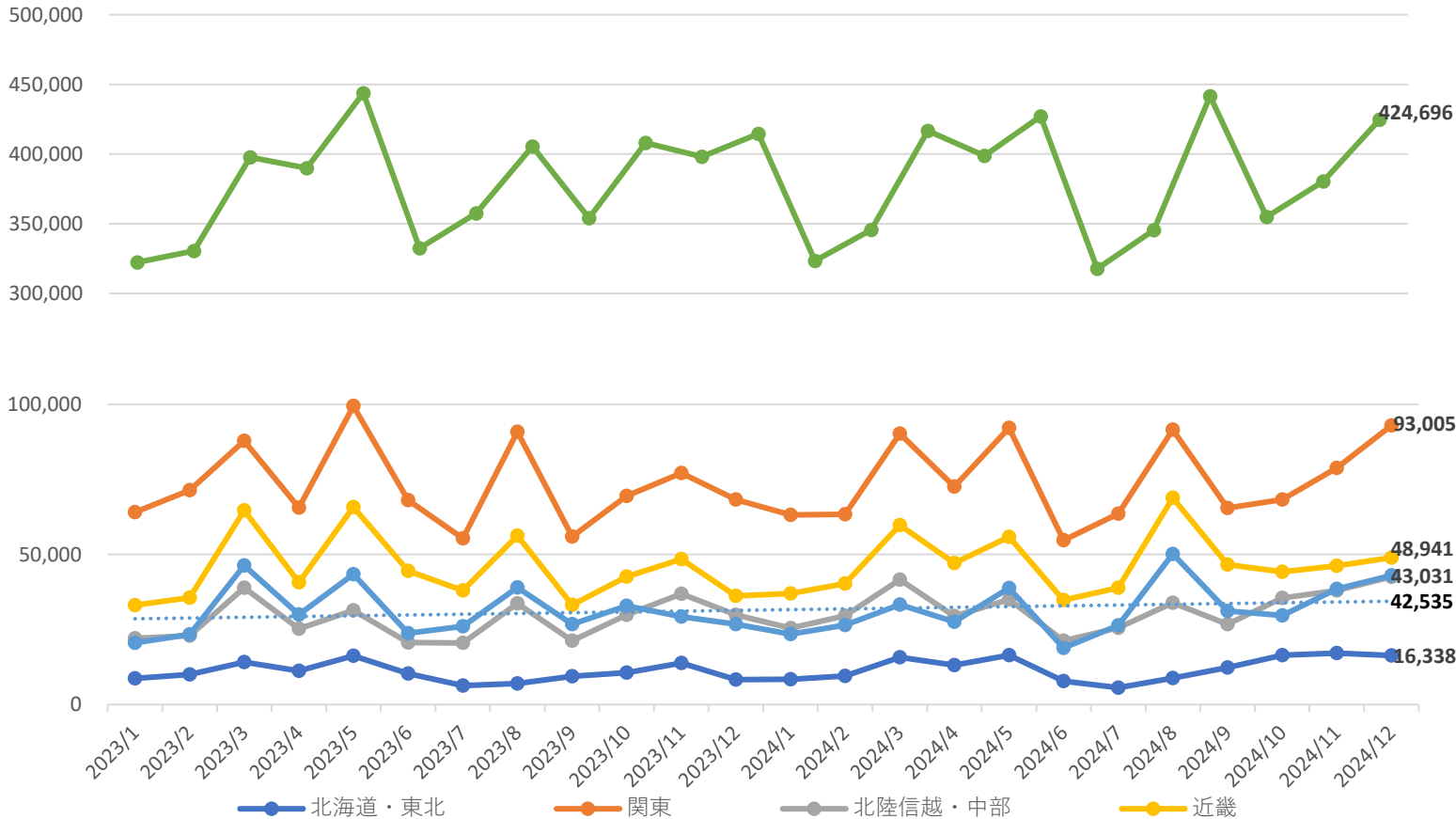
2024年12月都道府県ランキング (人)

- 2024年12月は全てのブロックで訪問者数が前年同月を上回った。
- 都道府県別でみると、福岡、長崎、佐賀が上位3都市を独占し、神奈川、東京、大阪、愛知など大都市圏が10位以内を占めた。年末の帰省ラッシュを窺える結果となった。

2024年12月ブロック別構成比 (%)



ブロック別別訪問者数 (人)

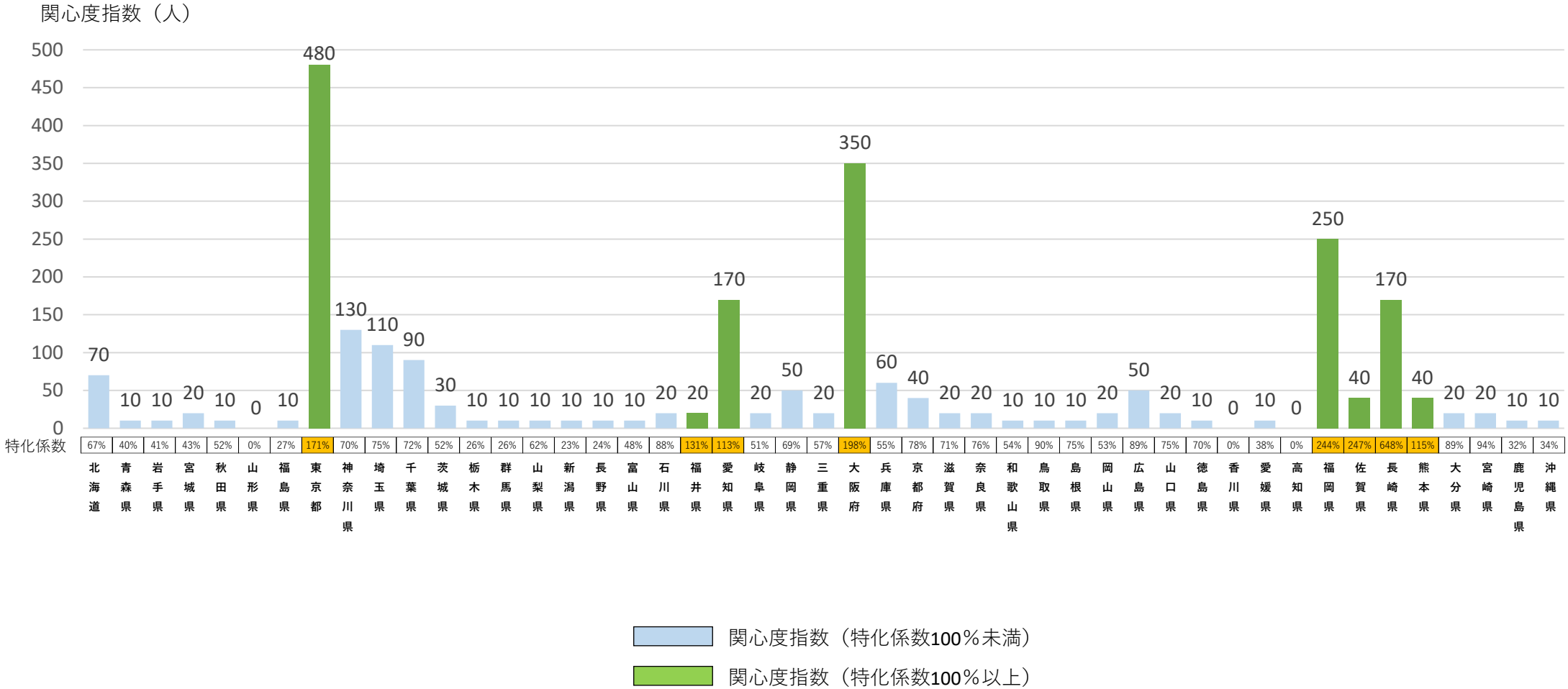


順位	都道府県	訪問者数	割合	前年同月比	前月比
1位	福岡県	173,747	25.3%	113.3%	110%
2位	長崎県	155,972	22.7%	105.5%	102%
3位	佐賀県	46,770	6.8%	104.6%	108%
4位	神奈川県	32,339	4.7%	165.5%	113%
5位	熊本県	31,280	4.6%	80.0%	85%
6位	東京都	24,687	3.6%	102.4%	118%
7位	大阪府	21,353	3.1%	125.5%	109%
8位	愛知県	16,053	2.3%	118.0%	102%
9位	埼玉県	15,742	2.3%	165.0%	144%
10位	広島県	14,415	2.1%	133.9%	106%
11位	兵庫県	14,378	2.1%	176.5%	97%
12位	山口県	12,086	1.8%	154.2%	135%
13位	大分県	11,640	1.7%	159.3%	88%
14位	千葉県	10,684	1.6%	125.0%	99%
15位	鹿児島県	10,105	1.5%	93.6%	91%
16位	静岡県	9,805	1.4%	213.3%	142%
17位	北海道	9,687	1.4%	273.9%	118%
18位	宮崎県	8,551	1.2%	101.7%	156%
19位	京都府	7,175	1.0%	123.8%	150%
20位	岡山県	5,229	0.8%	219.2%	64%
21位	岐阜県	3,898	0.6%	120.0%	113%
22位	沖縄県	3,712	0.5%	125.3%	86%
23位	三重県	3,682	0.5%	161.1%	83%
24位	茨城県	3,503	0.5%	112.6%	116%
25位	滋賀県	3,127	0.5%	190.8%	107%
26位	新潟県	3,056	0.4%	979.5%	120%
27位	群馬県	2,849	0.4%	174.6%	138%
28位	愛媛県	2,698	0.4%	137.7%	119%
29位	長野県	2,378	0.3%	109.1%	115%
30位	福島県	2,227	0.3%	413.2%	200%
31位	島根県	2,169	0.3%	269.4%	101%
32位	栃木県	1,985	0.3%	136.2%	109%
33位	徳島県	1,980	0.3%	433.3%	225%
34位	高知県	1,738	0.3%	349.7%	311%
35位	福井県	1,693	0.2%	133.0%	350%
36位	奈良県	1,690	0.2%	102.1%	59%
37位	青森県	1,564	0.2%	207.4%	112%
38位	鳥取県	1,516	0.2%	413.1%	297%
39位	石川県	1,311	0.2%	160.7%	93%
40位	和歌山県	1,218	0.2%	62.1%	94%
41位	山梨県	1,216	0.2%	389.7%	234%
42位	香川県	1,200	0.2%	68.9%	80%
43位	宮城県	1,165	0.2%	67.9%	42%
44位	岩手県	1,012	0.1%	289.1%	438%
45位	富山県	663	0.1%	42.1%	69%
46位	山形県	497	0.1%	49.0%	19%
47位	秋田県	186	0.0%	46.9%	25%

資料) おでかけウォッチャーデータを基に作成

# 2024年12月 都道府県別関心度指数・特化係数（対人口比）

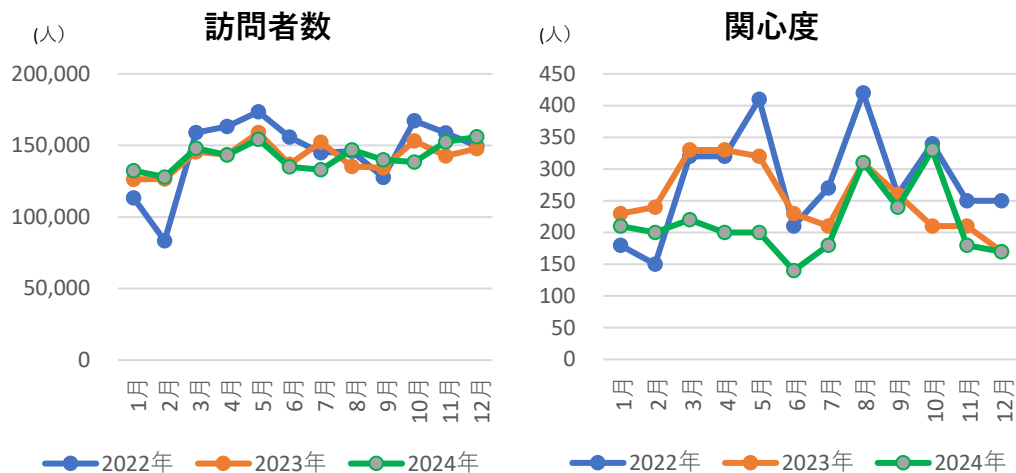
※特化係数は関心度指数割合／都道府県別人口割合より算定。  
（100%以上であれば人口割合に対し関心度が高いことを示す）



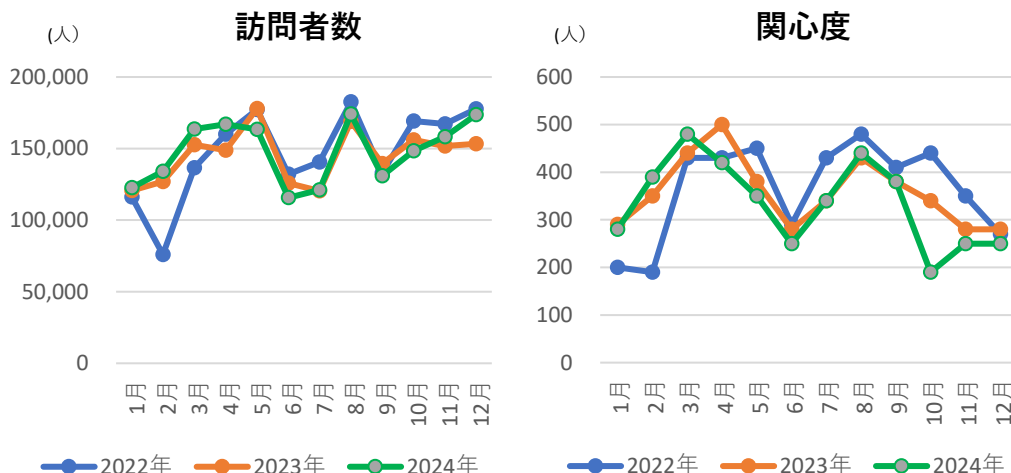
# 都市別訪問者数・関心度指数 前年比較

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が一部異なります。

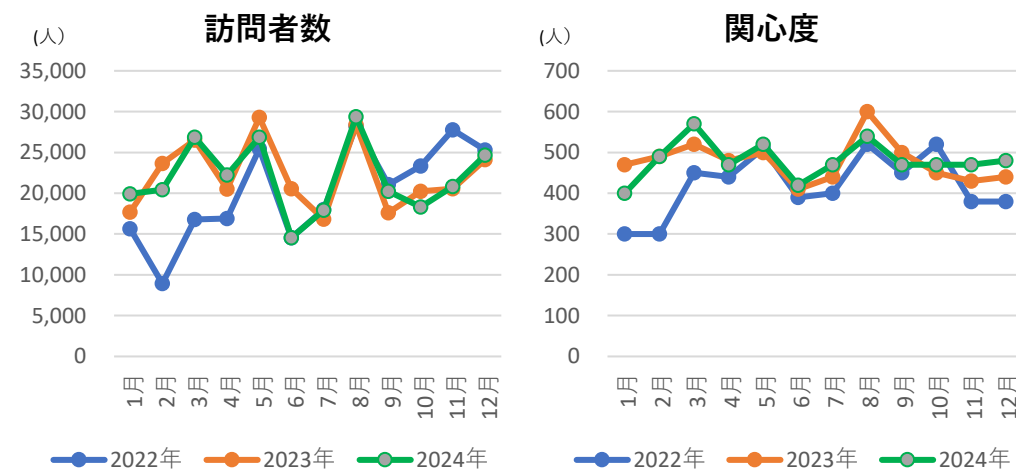
## from長崎県



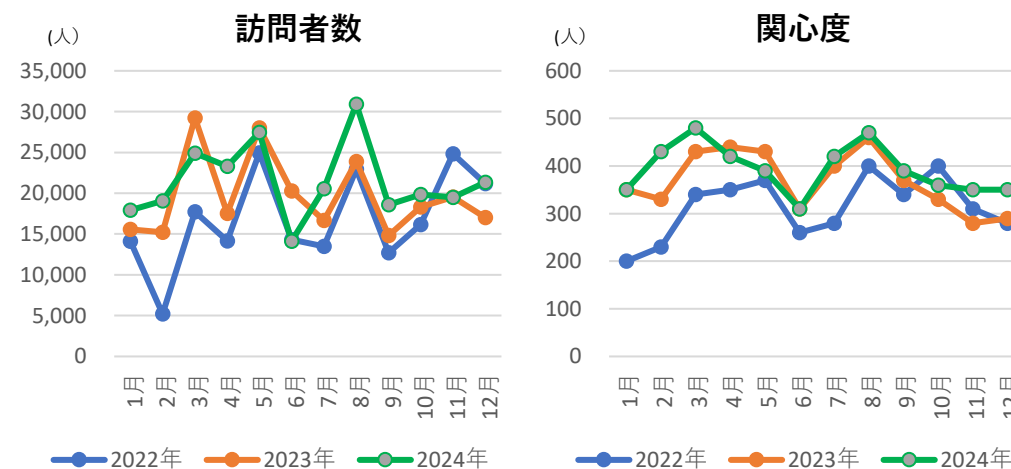
## from福岡県



## from東京都



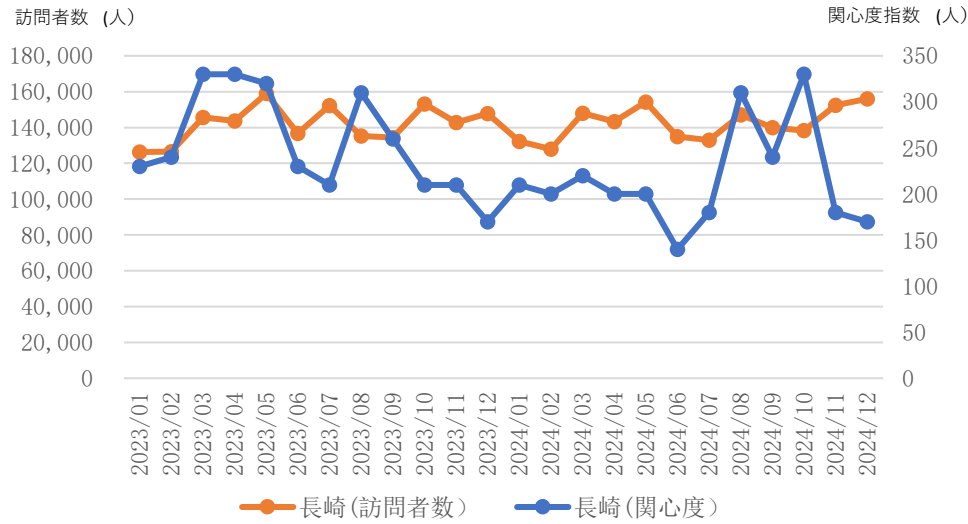
## from大阪府



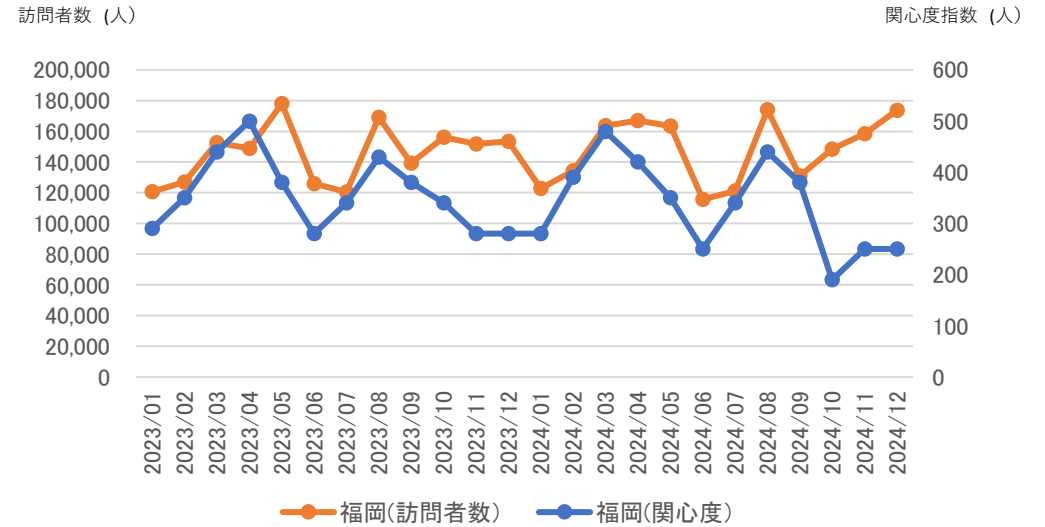
# 訪問者数・関心度指数の相関関係

※折れ線グラフの推移が分かりやすいように、グラフ縦軸の数値の幅が一部異なります。

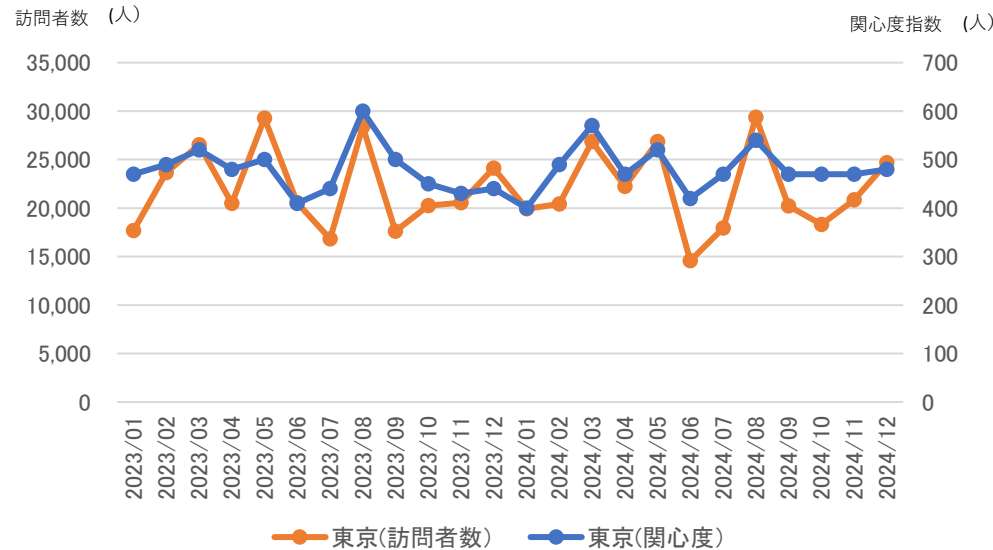
from長崎県



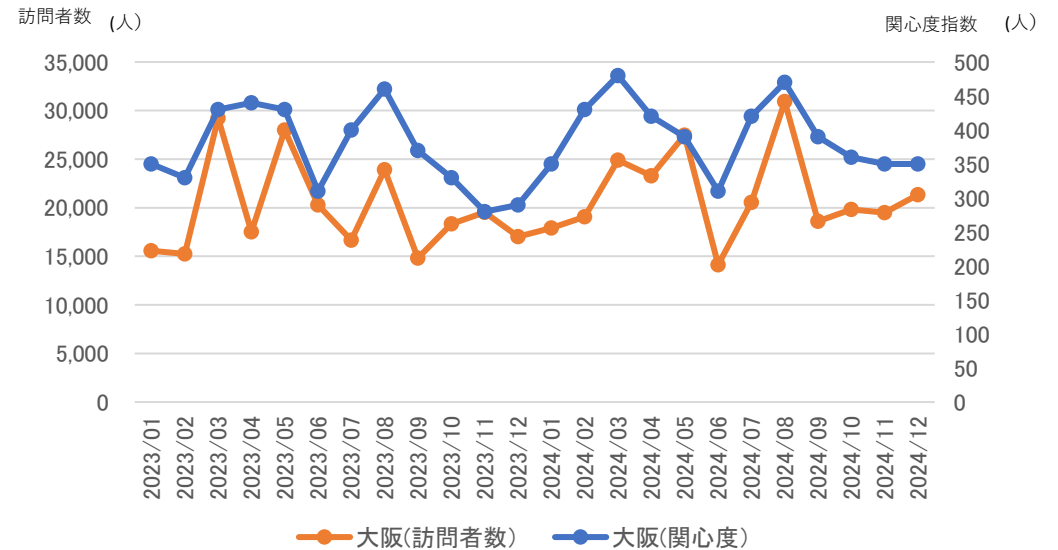
from福岡県



from東京都

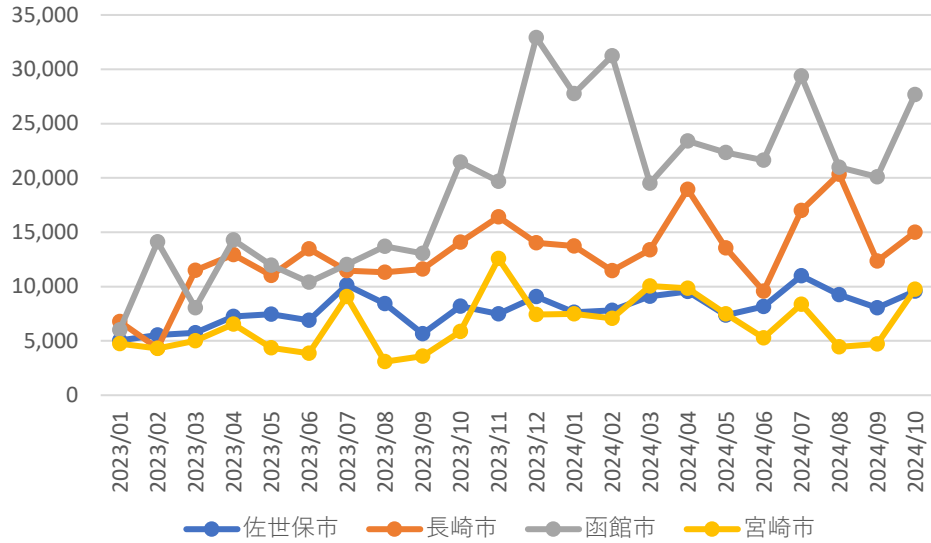


from大阪府

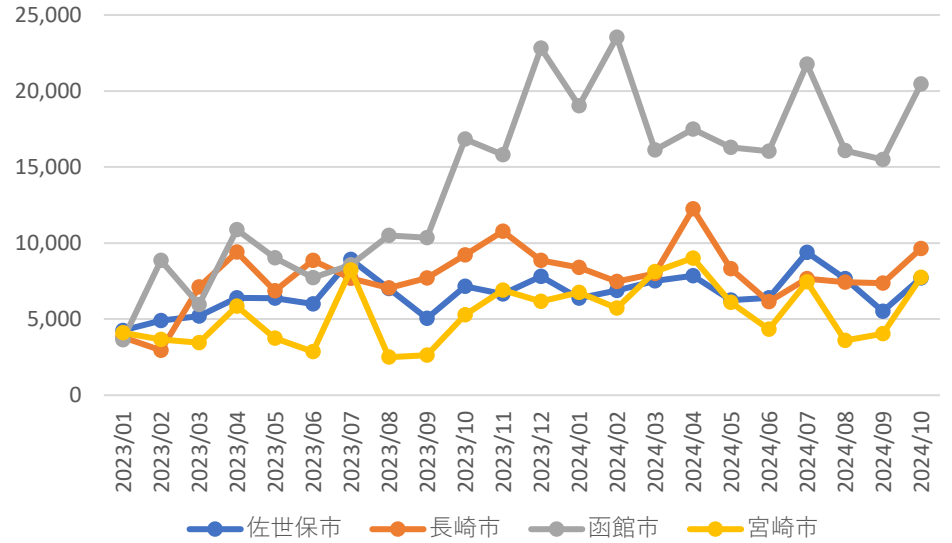


# (参考) 外国人宿泊動向・客室稼働率

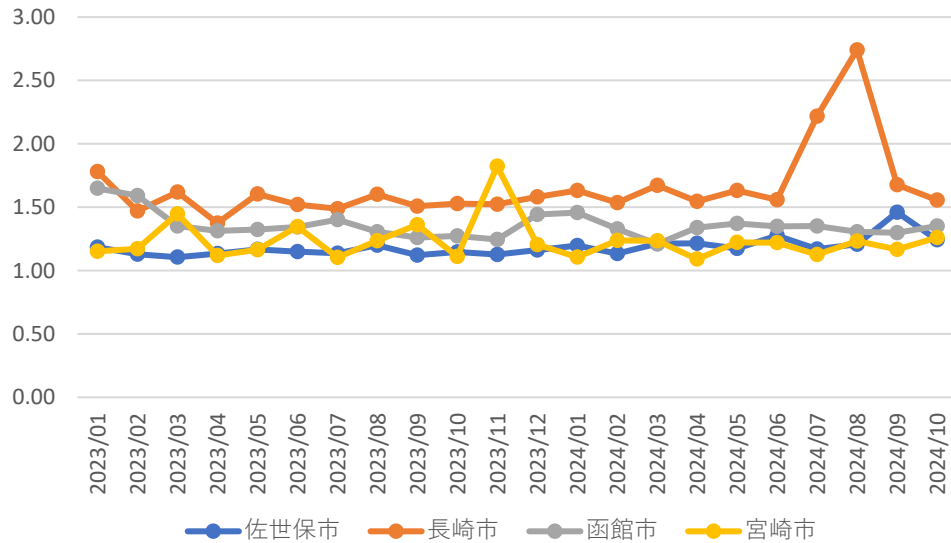
外国人延べ宿泊者数（人）



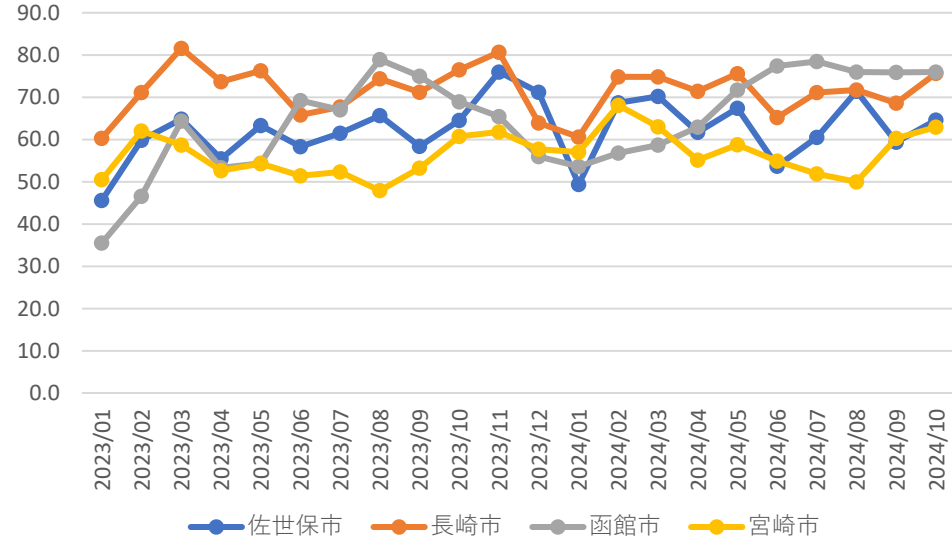
外国人宿泊者実数（人）



外国人平均宿泊数（泊）



客室稼働率（%）



資料) 宿泊旅行統計調査(2025年1月時点の最新データより)

## 佐世保観光マーケティングレポート 2025年1月号

発行者: 公益財団法人佐世保観光コンベンション協会

(データ分析・提供・編集協力): 公益財団法人ながさき地域政策研究所

【ご注意: 本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、公益財団法人佐世保観光コンベンション協会の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当協会までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます。予めご了承ください。
- 本資料は弊局が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまのご判断でご利用ください。